



県立小千谷高等学校 三年生だよ

令和6(2024)年1月10日発行
No.17 共通テスト最終確認

大学入学共通テストまであと**3日** 国公立大前期日程まであと**46日**

第1関門へのカウントダウンも残りわずか

いよいよ共通テストまであと3日となりました。試験直前は学習対策も必要ですが、生活サイクル・体調の調整や、試験本番へ向けての心構えも大切です。当日に落ち着いて臨めるように、以下のポイントを押さえておきましょう。先輩方のアドバイスもあわせて掲載しました。参考にしてください。

前日 ※授業は3限まで。11:55格技場集合 共通テスト前日指導（壮行式）

◆ 当日の所持品チェック

本日配付の直前指導資料で確認のこと。前日と当日朝の計2回はチェックしましょう。

- ◆ **とにかく体調管理!** 特別なことはせずに、いつも通りに過ごそう。緊張しているなど感じたら、自分が一番リラックスできる状況を作りましょう。

◎前日にたくさん寝てよかった。疲れていては精神が安定しないと思う。自分は、2日前くらいから睡眠時間を増やした。
◎自分は1月に入ってから朝型に変えていたので、試験当日も集中して取り組むことが出来ました。また、試験直前は風邪をひかないように気をつけました。
◎自分では意識していなくても、実は緊張しているものなので、いろいろ考えすぎないほうが良い。いいイメージだけ思い浮かべていた。

- ◆ **学習は気持ちを落ち着かせる程度の軽い復習を。**

◎試験直前もそうなのですが、参考書や単語集の分からないところをやろうとすると焦るので、自分が得意な部分や理解しているところを中心に確認しました。

試験当日

- ◆ **出発** 地歴公民2科目受験者は9:05まで、1科目受験者は10:15までに入室となっている。その1時間前には会場に到着するように。

※ 臨時バスの運行については教室掲示済み（長岡技科大受験者用と造形大受験者用の2種類。長岡大用はありません。）臨時バスは、乗車人数がいっぱいになり次第、順次出発する。また、臨時バス以外にも定期バスがあるので「受験上の注意」2ページ目の受験者入室時刻を確認の上、余裕を持って会場に到着できるようにすること。

- ◆ **受験票、写真票とお金は肌身離さず持ち歩くこと。**

◎いつも自分が持ち歩いているものがあると落ち着ける。
◎思ったよりエネルギーを使う。だから、1科目終わるごとにチョコなどを食べていた。手軽に食べられるものは絶対に必要。飴やチョコレートは気分も落ち着く。
◎荷物は少ないほうがいいかも。移動の時、重い邪魔になる。

◆「試験開始時」のイメージトレーニングをしておこう。

「受験番号をマークし忘れた」「名前を書かない」「数学Ⅰ・Aと数学Ⅰを間違えた」「科目名をマークしなかった」など、致命的な失敗は試験時間の最初に起こることが多い。「始め」の指示が出てから実際に問題に取り組むまでの流れを何度もイメージしておこう。

◆ 試験開始！ ～ 注意したい8つの事項 ～

- ① 試験官の指示があるまで、鉛筆は持ってはならない。(試験官の指示は絶対です)
- ① 試験官の指示にしたがって、最初に「氏名・受験番号」などを書き込もう！
- ② 解答科目欄のマークを忘れないように！これを忘れると0点に！
- ③ 解く問題を間違えないように！例えば、数学Ⅰ・Aを解答すべきなのに、数学Ⅰを解答してしまい、志望校を受験できなくなったなどは、実際によくあることなのです。
- ④ 問題用紙に自分の解答を残す！自己採点が、唯一自分の得点を知る手段です。
- ⑤ 1点も無駄にしないマーク記入のルール
 - ・必ず全問マークすること。分からなくても、必ず全問マークすること。マークしないと点数にならない。マーク漏れを防ぐためにも、勘でよいから、マークすること。
 - ・マークミスに注意！実力以外のミスで減点は避けたい。訂正する際には、跡が残らないように完全に消しゴムで消すこと。一つの解答欄に2個以上のマークをしていないかを確認すること。「記入欄のズレ」などないか、問題冊子とつき合わせて確認すること。
- ⑥ 何か不都合があれば、ちゅうちょなく手を挙げて、試験官に申し出よう！
- ⑦ 「解答やめ」の指示が出たらすぐに鉛筆を置くこと
(指示に従わないと不正行為となり、試験はそこで終わってしまう。)

共通テストは時間との勝負でもありますから、すぐに解答したい気持ちになりますが、試験官の指示をよく聞き、落ち着いて、上記の①、②、③を最初に行ってください。また、これまでの模試での経験をふまえて、問題を解く順番も確認しておきましょう。例えば「解き始める前に全ての問題に目を通し確実に解く」「自信のある設問から先に解く」といったように考えておきましょう。

◎マークミスだけは絶対にしないでください。特に数学はマークするところが多いので、欄を間違えやすく、注意が必要です。
◎塗りつぶすべきマーク欄は間違えたら何にもならない。大問が変わるたびに面倒でも確認したほうが良いです。
◎1問ごとに正しい場所に正しい濃さでマークされているか必ず確認するようにした。分からないところは空白にせず、とにかく何か塗った。
◎試験官の話を良く聞くこと。試験官は説明や補足はするが、個別に間違いを指摘してくれることは絶対がない。毎年、何人もの人がマークミス、名前の書き忘れをするという事実があるので、自分がしてもおかしくないと思えるべき。
◎毎回、解答欄の問題番号をきちんと確認し、絶対にずれのないように気をつけた。大問ごとに、問題の最終番号と自分のマークした最終の問題番号とに空欄がないかをもう一度確認した。

◆ 休み時間、昼食時

できていても、できていなくても、気持ちを切り替えよう。クヨクヨしてもテストの点数は変わらない。大切なのは次のテストで、いかに集中して全力を出し切ることが出来るかです。

◎時計は何かあっても忘れてはいけない。会場によっては時計がないこともある。また、休み時間に、友達と答えを確認しあったりしてもいけない。周りでそんな会話をしている人がいても、聞かないようにした。とにかく、次の科目に集中するようにした。
◎待合室や廊下などで、前の試験の出来について話をしている人が必ずいます。そのせいで、平常心を乱される可能性が大きいので、周りの声は極力聞かないように、次の時間にむけて気持ちを切り替えました。
◎参考書やノートを見ても大して頭に入らないので、一番多く繰り返したものに絞って精神安定剤のようにしました。あとは既にやった過去問を持参して解答の手順を確認する程度です。ですから、あまり勉強する意味はないかもしれませんが、次の時間が英語だったり、国語で古文や漢文をやるときは、短めの文章を繰り返し読みつけていると、文体やリズムになれ、スムーズに試験の文章へ入っていくことができます。ただし、共通テストは長丁

場ですので、試験中に集中力が切れないように、休み時間はリラックスすることも大切です。

試験直前の待ち時間の過ごし方を考えておこう。本番では、試験開始までの待ち時間の過ごし方も大切なポイント。参考書やノートなどで最終チェックをするのか、それともリラックスして待つのかなど自分の実力の発揮しやすい方法を決めておきましょう。昼食後の切り替えも重要です。

1日目の試験終了!

- 終わった試験を振り返らない。話題にしない。
- 周りの「簡単だったね」の声に惑わされない。
- 1日目の自己採点はしない。

◎2日目の朝に1日目の解答が新聞発表されて、朝のうちに答えあわせをしている人もいて、できたできなかったと話をしている人がいますが、完全に無視しましょう。1日目終了したら、気持ちは2日目に向けてください。大切なのは次の試験です。当然、私は1日目の自己採点はしませんでした。

2日目終了したら

これで終わりではありません。始まりです。全国平均も受験生全体の動向も何もわかりません。先走って判断し、一喜一憂しないこと。直前指導生徒配付資料の通りに確実に行動する。

翌日も自己採点で登校するので、この日だけはゆっくり休む。(勉強しなくてよい!!) 問題冊子など、忘れ物だけは絶対にしない。

三者面談を行います

2学期終業式の学年便りでもお知らせしましたが、国公立大出願は、1月22日(月)~2月2日(金)です。共通テストの自己採点による成績の判定をみて、国公立大の個別試験の出願校を決定することになります。結果のいかんに関わらず進路先が決定していない生徒は必要に応じて面談を願い出るなどしてください。十分に考えて納得のいく出願をすることで個別試験へ向けての学習にしっかりと気持ちを切り替えることができるようになるはずです。また、三者面談を以下の日程で計画しています。詳細はクラス担任から案内が配付されます。

日程：1月22日(月)~1月26日(金) ※クラスによって期間は前後します。

内容：国公立大出願に向けての最終確認、私立大学の追加出願など